



厚生労働省静岡労働局発表
平成30年6月26日(火)

担 当	静岡労働局職業安定部
	訓練室長 市川 富章
	人材育成対策担当官 小栗 純子
電話	054-271-9957

県内企業 生産性向上と多能工化を加速!

～緊急人材確保対策の一環として実施している生産性向上支援訓練が

5月末で昨年度の受講申し込みを大幅に上回る～

～従業員の多能工化を目的とした能力開発セミナーも5月末で昨年度を大幅に上回る実績～

○生産性向上支援訓練の様子



「生産現場の問題解決」中堅層を対象とした演習風景

○能力開発セミナーの様子

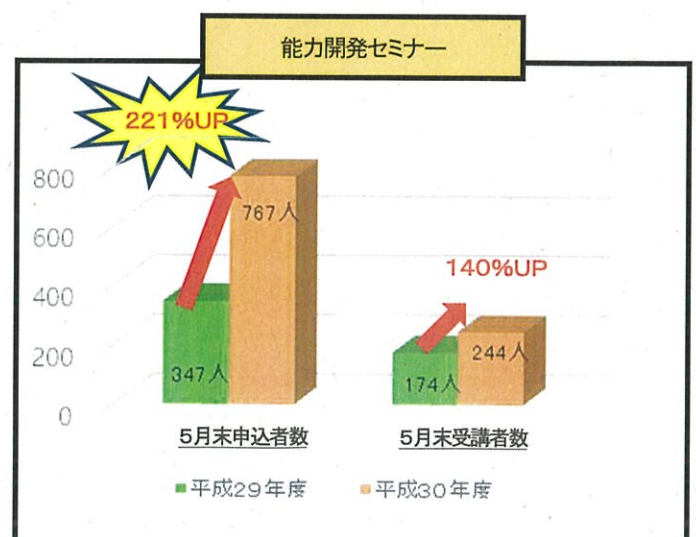
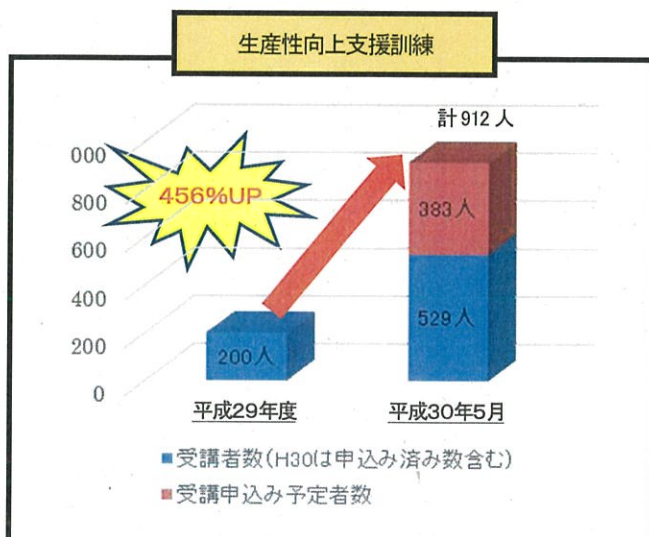


「TIG溶接実践技術」の実習風景(固定管溶接)

雇用情勢の改善に伴って、県内企業では深刻な人手不足が広がっています。特に、新規求人数の6割以上を占める中小企業、小規模事業者においては、前年同月比で2か月連続の増加(平成30年4月)が続くなど、人材確保が難しい状況となっています。

こうした状況の下、県内企業では従業員の能力を高め生産性の向上を図る取組や、新たな技能を身につけて多能工化を目指す取組が加速化しています。こうした動きは、ポリテクセンター静岡が実施する「生産性向上支援訓練」及び「能力開発セミナー」の受講申し込みに大きく影響し、昨年度を大幅に上回る実績となっています。

なお、生産性向上支援訓練は昨年9月から実施している緊急人材確保対策の一環としても実施しています。



○【生産性向上支援訓練とは】

昨年9月から展開している緊急人材確保対策の一環として実施している制度で、企業の実産性を向上のための訓練です。

(特徴)

- ① **社内での研修が可能**
従業員が受講する時間を作りやすく、研修受講のための移動に要する経費と時間を削減。
- ② **自社に合った研修内容をコーディネート**
事業所又は事業主団体の課題を的確に把握したカリキュラムを提案。
- ③ **講師の費用はポリテクセンター静岡が負担**
講師は、専門的なノウハウを有した民間の研修機関。

○【能力開発セミナーとは】

ものづくりの現場で働く方々の「新たな技能への対応」や「生産工程の改善・改良」などの課題を解決するための専門的知識・技能を付与する訓練です。

(特徴)

- ① **地域ニーズを的確に把握したコース設定**
業種別に訓練ニーズ調査を実施し、調査結果をもとに訓練コースを設定。
- ② **ものづくり分野に特化したレディメイドコース**
設計、加工・組立、測定・検査、工事・施工などのものづくり分野の訓練。
企業が求める多能工化にも対応。
- ③ **オーダーメイドコースにも対応**
各企業の個別ニーズに対応したカリキュラム。

利用者の声

生産性向上支援訓練

- ・問題の洗い出し方法や解決の手順がわかった。(受講者)
- ・多彩な業種を含む組合での訓練は、他社のやり方を知る絶好の機会となり、従業員の意識を高めることができた。今後も、生産性向上支援訓練を 活用し、会員企業の生産性を向上させたい。(事業主団体)

能力開発セミナー

- ・現場では本人の感覚で仕事を覚えている部分が多かったが、セミナーを受講して理論、理屈が理解できて良かった。(受講者)
- ・機械CADの知識と技能を習得でき、品質の向上、業務のスピードアップにつながった。(事業主)



ハロートレーニング
— 急がば学べ —